

福万山

大分県 由布市 2026年 5月15日

草原台地が印象的な穏やかな山



山肌をアセビの群落が覆う福万山。右奥は由布岳が聳える。

本日のコース <全行程 3時間55分>

駐車地点 8:28 → 福万山登り口 8:31 → T字分岐 10:10 → 福万山 10:24 →
T字分岐 11:20 → 福万山登り口 12:20 → 駐車地点 12:23

5月の定例登山は久しぶりに1000m 越えの福万山。とは言え取り付き地点が既に800m 地点なので、いつもの低山と同程度の山行である。標高が高いので少しは涼しい山歩きができると期待したが、当日はまだ5月と言うのに、真夏と同じような暑さだった。登山口からの上りは地味に辛く、特にソーラーパネルを過ぎたあたりから勾配も更に厳しくなってきた。



駐車地点 8:28 路肩スペースに車を停めてスタート
登山口は由布インターからすぐ近くのゴルフ場や別荘地として開発された場所となる



ゴルフ場施設の横を進む 8:29



支柱に赤と白のテープ 8:31 舗装道路を上り詰めて左の森の中へ



福万山登り口 8:31 「福万山」と小さな表示があった



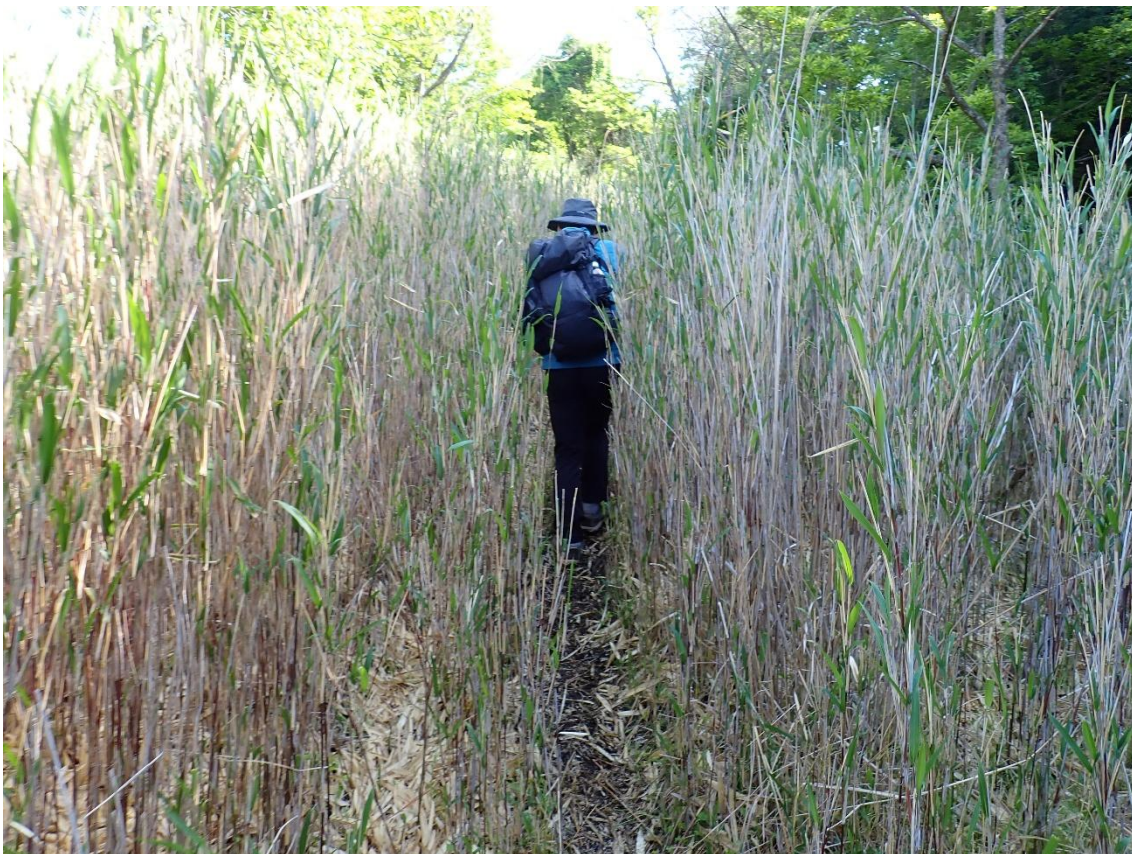
登山口近くでさっそくマムシグサ発見！



踏み跡を辿って歩く 8:32



鉄の柵に沿って歩く 8:35 柵の向こうは大規模なソーラーパネル



時には自分たちより背丈の高いネザサを掻き分けて進む 8:36



この坂、地味に辛い 8:41



メガソーラーによる太陽光発電はエコと言うが・・・できれば森林破壊は望まない・・・難しい問題



ソーラーパネルもここで終了、右手に入っていく 8:49



勾配は更に急になってきた 8:51



登山道にはマツの木が多く、松ぼっくりが沢山落ちている 9:01



暑い！ 森の木陰で腰を下ろして休憩 9:02



更に上って行くと右手に由布岳が見えた 9:14



がんばれ中高年と書かれたオレンジ色の道標 9:20



真上を見ると新緑がとても綺麗だった 9:24



森を抜け見晴らしの良い場所に出るとミヤマキリシマのお出迎え 9:34
遠くくじゅう連山の山並みを見ることが出来た



くじゅう連山の反対側には由布岳 9:38



進行方向の右手に目指す福万山 9:39



ミヤマキリシマ



福万山の山肌は馬酔木の新緑に覆われていた。右奥には由布岳。



T字分岐 10:10 左下に自衛隊の日出生台(ひじゅうだい)演習場が見える
T字分岐を右に進んで福万山を目指す！



自衛隊の日出生台演習場をズームアップ 10:08 戦車？何か車両らしきものが見える。

大分県中部の由布市(旧湯布院町)、玖珠町、九重町、宇佐市にまたがり、東西約 15km、南北約 5km にわたり、総面積は約 4,900ha に及ぶ西日本最大の演習場である。(ネット調べ)



人吉・カメさん設置の「山頂まで 5 分」の表示



気持ちの良い稜線歩き 10:18



アセビの群落の中を歩くと・・・ 10:19



福万山(ふくまやま) 10:24 1235m 正面に由布岳
由布岳の右下にあるチョコンとしたピークが飯盛ヶ城
ちょっと早いがここでランチタイム



眼下にメガソーラー 背景にくじゅう連山



記念写真を撮って下山に取り掛かる 11:07



気分爽快 11:13 往路を下って下山



T字分岐 11:20 再度演習場を覗き込んでここから左に下る



足下にはヒメハギ



草原台地から再び森の中へ 11:44



下るにつれて気温が上がり暑くなってきた 11:48



メガソーラーまで戻ってきた 11:59



イワニガナ(ジシバリ)



ノキシノブ? ビロードシダ?



福万山登り口 12:20 山頂から1時間13分だった



駐車地点 12:23 ゴール
3時間55分の山歩きが終了
スマホの歩数計は10394歩
T師匠お世話になりました。お疲れ様でした。